

奈弓連だより

通巻 228号

令和3年2月号

発行 奈良県弓道連盟

会長 西中 正

編集担当 松澤和実 山本悦子

連絡先: henshu@narakyudo.jp

橿原神宮奉納 奈良県的大大会

三十三間堂大的全国大会代替大会を開催

令和3年1月31日、橿原公苑遠的場にて、大的大会が開催されました。今年度の三十三間堂大的全国大会の中止を受け、県内の新成人のみなさんに代替の大会を開催したいという思いで実現した大会です。新成人50名と一般40名の計90名の参加でした。



新成人参加者



拝殿に向かう参加者

昼食休憩を挟んで午後より競技を行い、結果は以下の通りです。

成人男子の部

優勝 中谷 祥之 奈良県立医科大学

2位 宮本 育武 奈良県立医科大学

3位 鍵谷 悠喜 天理大学

成人女子の部

優勝 上田 楓 奈良市弓道協会

2位 林 奈都美 橿原支部

3位 藤井 愛美 奈良大学

一般の部

優勝 山口 亮二 生駒支部

2位 山崎 太成 五條支部

3位 前角 博 橿原支部



参拝の様子

役員と新成人は朝から橿原神宮で正式参拝を行い、遠的射場へ戻ってから開会式・矢渡を行いました。

矢渡は射手：教士七段 西中 正 会長

第一介添え：教士六段 前角 博

第二介添え：錬士六段 綿松 昭寛

記念品は奈良県弓道連盟顧問の竹村邦夫先生が揮毫されたデザインの風呂敷でした。書の額装されたものを優秀賞に選出された天理大学の鍵谷悠喜選手が獲得されました。



成人男子の部入賞者 左から3位、1位、2位



成人女子の部入賞者 左から3位、1位、2位



一般の部入賞者 左から2位、1位、3位

●部長会 (2/14) にて、全弓連・近畿連合会を含めての、次年度の事業計画を検討しました。
決定した事項については随時お知らせします。

●令和3年度中央審査会 締切日
5/3 (月・祝) 7.8段 京都市武道センター 4/5
" 6段 滋賀県立武道館 4/5
10/17 (日) 7.8段 京都市武道センター 8/17
" 6段 滋賀県立武道館 8/17
11/28(日) 7.8段 京都市武道センター 9/28
" 6段 滋賀県立武道館 9/28

(事務局 藤岡順)

競技の様子



感染防止対策としては、受付時の検温、アルコール消毒の徹底、控室に大会議室の利用は定員を少なく、32名としました。また、アルコール消毒ジェルをフェンス入り口の机に4か所に設置。さらに撮影スペースは広めに設定し、観覧用の椅子も間隔をあけて設置しました。屋外の遠的であるということから密になることなく、少し肌寒い風を受けながらも暖かい気持ちに包まれた大会となりました。

(事務局 藤岡順)

第7回近畿中学生弓道錬成大会 檀原Aチーム 女子団体3位

令和3年1月31日(日)、近畿地域弓道連盟連合会主催による標題の大会が各校弓道場(通信対戦)を会場として行われました。団体戦は1チーム60射(各自4射5回)、総的中数で順位を決定。同中の場合は、同順位とする。個人戦は各自20射(各自4射5回)。

近畿地区の19団体の中学生、男子107名、女子96名の参加があり、女子団体戦で檀原Aチーム(池下、坂本、藪内)が第3位に入賞しました。奈良県以外の中学校はほとんどが私立の中学校で、受験が無いため中学3年生が多く出場した中、女子団体で3位に入賞した2年生チームの檀原中はよく健闘しました。また、個人戦でも3位までには入賞できませんでしたが、男子では白檀中の廣瀬選手、香芝中の郡山選手、女子では檀原中の坂本選手、大成中の西田選手が6位に入賞しました。

(中体連 中前芳一)

橿原神宮建国記念奉祝行事

弦音・的音での裏に潜む「鬼」を退治する

令和3年1月31日(日)、小笠原ご宗家をお迎えし、橿原神宮前庭において墓目の儀・百々手式の奉納を執行しました。今年は、密を避けるため参加人数を例年より少なくし、感染防止対策をしながらの執行となりました。また、橿原公苑弓道場が耐震工事で使用できないため、神宮会館をお借りして集合・着装をいたしました。幸いにも天候に恵まれ、無事執行することができました。連盟会員と近畿地域の小笠原門人と総勢34名でのご奉仕となりました。

最初に行われる「墓目の儀」は、鏑矢で魔を祓いその場を清める儀式です。今回は、射手：新司正人、介添え：深田紀美子、替弓持：乾小百合、替矢持：大谷多恵子、的立：塩谷行庸、矢拾：川野真由実の6名で執行しました。「墓目の儀」に続いて、前弓射手8名、後弓射手8名で「百々手式」による奉射を行いました。

「百々手式」では、各組8名の射手から五月雨式に矢が放たれ、弦音・的音が次々と響きました。これによりの裏に潜む「鬼」を退治すると言われています。

この行事は、昭和42年に建国記念日が制定されたのを機に執行されており、本来は、2月11日に奉納されるものですが、広い場所が必要なこと、参拝者が多く危険があることから、一足早く執行されております。

昭和42年当時は、奈良県弓道連盟会員はほとんど小笠原に入門しており、小笠原行事として執行されたそうです。以来、近畿をはじめ三重、愛知、岐阜、徳島の門人も参加する行事として現在に至っています。奈良県弓道連盟としても、この伝統行事を引き継いでいくために、門人以外の多くの人たちにもお手伝いをいただいております。これからも連盟会員の皆様のご参加、ご協力をよろしくお願いいたします。



奉仕者の皆さん

(深田紀美子)

中学冬季強化練習会

技術、精神面での向上を実感

2020年12月12日、19日、2021年1月9日、17日に中体連主催の中学冬季強化練習会を、奈良弓道連盟指導部の先生を講師にお招きして行いました。今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、各校参加人数を4名から2名に減らしての実施となりました。

生徒たちは普段、高段者の射を見る機会がないため、「1つ1つの動作がとてつもないで1回1回を大切にしているように感じ、自分に生かすべきだと思いました」、「先生方の動きはゆったりと美しかったので、こんなふうに射ができるようになりたい」など、うまくなりたいたいという気持ちがさらに高まったようです。また、審査を不安なく受けられる座射の体配の習得や正しい射的的に中てる射技の習得のために綿密な計画で指導していただいたおかげで、「今まで意識していなかったことや、その動作の意味、曖昧になっていたところも理解し、実践することが出来た」と練習会に参加した手ごたえを感じている生徒もいました。



今、参加した生徒たちは各校で次の審査に向けて部員たちに今までより

自信をもって座射の体配を伝えることができます。確かなねらいをもち、一人ひとりの習熟度を把握されたご指導の積み重ねのおかげで、中体連弓道のレベルは技術面だけでなく、精神面でも向上していると実感しています。今後も継続的なご指導をよろしくお願いいたします。



(中体連 藤井久美子)

奈良県の支部、団体紹介

天理よろづ相談所病院弓道部

藤本伸泰

天理よろづ支部は、天理市にあります天理よろづ相談所病院の一同好会として昭和 56 年に発会したのが始まりです。

総合病院なので部員は医師・看護師・薬剤師・技士・事務など様々な職種で構成されますが、なかなか忙しいのか部員が集まらないのが現状です。練習は、天理教内施設であります天理大学の弓道場をお借りし、毎週水土に練習するのが基本です。職種が多岐にわたるため同じタイミングで始めるのが難しく、各自の時間で練習することが多くなってしまったので、基本的に自由にやっています。(なるべくきっちりやりたいのですが・・・)

今回のコロナ渦で大学が入構制限を行っていることもあり、現在はまったく練習ができておりません。



弱小クラブで県内での実績はあまりないのですが、平成 23 年に全日勤労者弓道選手権大会に参加させても

らい、一次予選を突破できたことは良い思い出です。

クラブの練習とは別に月に一度、自主研修会という練習会を実施しています。これは、平成 2 年 11 月から須田先生・吉本先生の声掛けで始まった研修会で、支部にとらわれずに相互に弓道と向き合った練習をしようという趣旨の練習会です。興味のある方はご参加ください。最後に、残念なことに職場のクラブというのは退職してしまうと同時に退部という事を意味してしまいます。今年私もとうとう定年退職となり、残る正規部員は 1 人となってしまうので、存続できるかどうか心配な状況です。学生弓道されている皆様、もし天理よろづ相談所病院に就職されたら、ぜひ当クラブに入部してください。

細々とではありますが、何とか活動していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願ひします。

量る、測る、計る？



肌脱ぎ、肌入れ、襷掛け、襷外し
それぞれ何秒でできますか？

本座にて脇正面に向きを変え、
肌脱ぎ・肌入れ

袖に手を入れてから(袂を出してから)、袂を始末して左手を太腿に置くまで

襷掛け・襷外し

襷を左手で取ったところから(襷を解いたところから)弓と矢を持って構えるところまで

それぞれの動作の時間を計ってみましょう。男女が同じ時間でできれば的正面に向き直す動作が合うようになります。その間にかかる時間がだいたい約 40 秒といわれています。

何秒が正しい、というものは実はありません。

男女ともに「揃える、合わせる」ということを意識して呼吸に合わせて動作し、弓と矢を構えて一緒に的正面に向きを直すことが大切です。袖捌きの後に胸元をいつまでも直したり、襷掛けが終わった後にいつまでも袖を直したり弓と矢を取るのがもたついたり、と、一人で練習していると時間がかかっていることがありますか？男性だけ、女性だけで練習する時、約 40 秒が速さの目安になるのではないのでしょうか。

そして速ければいい、合えばいいという雑な所作ではなく、従容典雅、容姿凛然たることを目標にしたいものです。美しく 40 秒、目指したいですね。

編 | 集 | 後 | 記

近畿中学生錬成大会で橿原中学校 2 年生チームが 3 位に入賞されました。おめでとうございます！他校は 3 年生が多い中で誇らしいことです。強化練習会でも中学生はとても熱心で、代表として部員にきちんと伝える、という高い意識で取り組んでいたようです。

リモート試合や縮小開催にするなど、活動しづらい一年でしたが、できることを可能な限りやっという各団体、学校の先生方の意気込みや愛情が感じられました。そして、県連の先生方の発案により初めて奈良県で開催された大大会。弓友たちと過ごした寒かったけれど熱い一日をきっと彼らは忘れないことでしょう。

編集委員 松澤和美